

ナッジ理論を活用した新型コロナウイルス感染症対策に係る情報発信業務 企画コンペ実施要領

この「企画コンペ実施要領」（以下「実施要領」という。）は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「ナッジ理論を活用した新型コロナウイルス感染症対策に係る情報発信業務」（以下「本業務」という。）に係る受託候補者の選定に関して、企画コンペに参加しようとする者（以下「参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を定めるものである。

1 本業務の概要

(1) 業務件名及び数量

「ナッジ理論を活用した新型コロナウイルス感染症対策に係る情報発信業務」 一式

(2) 募集する企画提案の内容

資料 2 「業務仕様書」のとおり

(3) 委託期間

委託契約締結の日から令和 4 年 3 月 31 日（木）まで

(4) 予算額

2,200,000 円以内（税込み）

※ 上記金額は現時点における予算額であり、予算額に変更が生じた場合等にあつては、本県業務委託手続きについて停止の措置又は予算額の変更等を行うことがある。

2 参加者の資格要件等

参加者は、下記に掲げる企画コンペ参加資格（以下「参加資格」という。）の要件をすべて満たしている者であり、かつ、県から参加資格の確認を受けた者とする。

なお、企画提案内容によっては、岩手県内に事務所を有する者を優先して選定する場合がある。

また、複数の者による共同提案も認めるが、その場合、代表者を定めたいえで参加するものとし、県との契約の当事者は当該代表者とする。共同提案の場合、県は必要に応じて、代表者以外の構成員についても、下記「3 企画コンペ手続等に関する事項」（4）に定める参加資格に必要な書類（以下「参加資格確認申請書類」という。）の提出を求めることがある。

【参加資格の要件】

- (1) 本業務の実施について、県の要請に応じて迅速かつ円滑に対応できる体制を整えていること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (3) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てをしている者若しくは再生手続開始の申立てがされている者（同法第 33 条第 1 項に規定する再生手続開始の決定を受けたものを除く。）又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づ

- き更生手続開始の申立てをしている者若しくは更生手続開始の申立てがされている者（同法第41条第1項に規定する更生手続開始の決定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 最近1年間の法人税、事業税、消費税及び地方消費税等を滞納していないものであること。
- (5) 事業者の代表者、役員（執行役員を含む。）又は支店若しくは営業所を代表する者等、その経営に関与する者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員と密接な関係を有している者でないこと。
- なお、県は、事業者の役員等が、暴力団員等であるかどうかを警察本部に照会する場合があること。
- (6) 参加資格確認申請書類の提出の日から委託候補者を選定するまでの期間に、県から一般委託契約に係る入札参加制限措置基準（平成23年10月5日出第116号）に基づく入札参加制限又は文書警告に伴う入札に参加できない措置を受けていない者であること。
- (7) (6)に規定する期間に、県から県営建設工事に係る指名停止等措置基準（平成7年2月9日建振第281号）、建設関連業務に係る指名停止等措置基準（平成18年6月6日建技第141号）、物品購入等に係る指名停止等措置基準（平成12年3月30日出総第24号）などに基づく指名停止又は文書警告に伴う非指名を受けていない者であること。
- (8) 単独で企画提案した参加者は、共同提案の構成員となることはできないこと。
- (9) 本業務を実施する組織・部署において、適当なセキュリティ管理体制を確立している者であること。

3 企画コンペ手続等に関する事項

(1) 提出及び問合せ先

岩手県保健福祉部健康国保課（岩手県庁9階）

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

電話 019-629-5487

FAX 019-629-5474

電子メールアドレス AD0003@pref.iwate.jp

(2) 実施要領等の交付

企画コンペに関する実施要領等については、岩手県公式ホームページに掲載する。

※ トップページ→右端上「県政情報」>「入札・コンペ・公募情報」>「コンペ」>「コンペ参加者募集情報」

【交付資料】

資料1 企画コンペ実施要領（本書）

資料2 業務仕様書

資料3 企画提案書作成要領

資料4 企画コンペ審査要領

(3) 実施要領等に関する質問の受付・回答の公表

実施要領等に関する質問は、次により受け付けることとし、企画競争に係る説明会は本書及び質問の受付に代えるものとして開催しない。

ア 受付期間

令和3年11月9日（火）正午まで

イ 受付場所

上記「(1) 提出及び問合せ先」に同じ。

ウ 提出方法

【様式1-1】「実施要領等に関する質問票」に簡潔に記入の上、原則、電子メールにより提出するものとする。

エ 回答方法

受け付けた質問については、質問事項と回答事項をとりまとめて、岩手県公式ホームページに掲載する。

オ 回答期日

令和3年11月11（木）

(4) 参加資格の確認

参加者は、以下の参加資格確認申請書類を提出し、参加資格の確認を受けなければならない。

ア 提出書類

次の通り。なお、共同提案の場合は、代表者以外の構成員についても、それぞれ【様式1-3】を提出すること。

①【様式1-2】 企画コンペ参加届出書

②【様式1-3】 実務概要・実績書

※ 会社概要及び過去5年間の主な受注等実績。パンフレット等可。

イ 提出部数

各1部

ウ 提出期限

令和3年11月15日（月）正午〔必着〕

エ 提出先及び提出方法

① 上記「(1) 提出及び問合せ先」まで持参又は郵送により提出すること。

② 持参の場合は、提出期限内の平日午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。ただし、最終日は、正午までとする。

③ 郵送の場合は、期限までに必着のこと。

オ 確認結果

令和3年11月17日（水）までに文書等により通知する。

カ 留意事項

- ① 上記書類を提出期限までに提出しなかった者又は参加の資格が認められなかった者は、企画コンペに参加することができないものとする。
 - ② 参加資格確認申請書類に虚偽の記載が判明した場合には、参加資格を取り消すとともに、当該参加者が行った企画提案を無効とすることがある。
- (5) 参加資格の喪失
- 参加者は、下記「4 受託候補者の選定方法等に関する事項」に定める企画提案選考委員会の実施日までに、参加資格の要件に該当しなくなったときは、参加資格を失うものとする。
- (6) 参加資格が認められなかった者に対する説明
- 参加資格が認められなかった者は、岩手県知事に対して、文書（様式任意）により、その理由の説明を求めることができる。
- ア 提出期限
- 令和3年11月18日（木）正午〔必着〕
- イ 提出先及び提出方法
- ① 上記「(1) 提出及び問合せ先」まで持参又は郵送により提出すること。
 - ② 持参の場合は、提出期限内の平日午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。ただし、最終日は、正午までとする。
 - ③ 郵送の場合は、期限までに必着のこと。
- ウ 回答
- 令和3年11月19日（金）までに文書等により回答する。
- (7) 企画提案書等の提出
- 参加者は、企画提案書等を以下により、提出するものとする。
- ア 提出書類
- 資料3「企画提案書作成要領」で定める書類
- イ 提出部数
- 各8部（正本1部、副本7部）
- ウ 提出期限
- 令和3年11月19日（金）正午〔必着〕
- エ 提出先及び提出方法
- ① 上記「(1) 提出及び問合せ先」まで持参又は郵送により提出すること。
 - ② 持参の場合は、提出期限内の平日午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。ただし、最終日は、正午までとする。
 - ③ 郵送の場合は、封筒表に「企画コンペ提案書等」在中の旨を朱書きし、期限までに必着のこと。
- オ 留意事項
- ① 参加者1者につき1提案とする。また、企画提案書等は、提出後の書換え、引換え、撤回又は再提出を認めない。
 - ② 提案に係る費用の総額は、上記「1 本業務の概要」(4)の予算額を超えないものとする。

- ③ 提出された企画提案書等について内容に疑義があるときは、審査委員会の開催前に電子メール等により県から問合せを行うことがある。
- (8) 企画提案の無効
- 上記「(4) 参加資格の確認」により参加資格が認められなかった者の企画提案及び下記のいずれかに該当する企画提案は、無効とする。
- ア 提出期限を過ぎて提出された提案
- イ 民法（明治 29 年法律第 89 号）第 90 条（公序良俗違反）、第 93 条（心裡留保）、第 94 条（虚偽表示）又は第 95 条（錯誤）に該当する提案
- ウ 誤字、脱字等により必要事項が確認できない提案
- エ その他企画コンペに関する条件に違反した提案
- (9) 企画コンペへの不参加
- 上記「(4) 参加資格の確認」の結果、参加資格を有すると認められた者が、下記「4 受託候補者の選定方法等に関する事項」に定める企画提案選考委員会に参加しない場合は、企画提案選考委員会の実施日の前日までに、【様式 1-4】「企画コンペ参加辞退届」を、上記「(1) 提出及び問合せ先」まで持参又は郵送により提出すること。
- なお、企画コンペを辞退した者は、これを理由として、以降県が実施するほかの企画コンペ等について不利益な取り扱いを受けることはない。

4 受託候補者の選定方法等に関する事項

- (1) 受託候補者の選定方法
- 参加者の企画提案の審査は、資料 4「企画コンペ審査要領」に基づき、企画審査委員会において行うものとする。なお、企画提案書等の内容が、上記「1 本業務の概要」(4)の委託予定額を超えた場合は、審査の対象とならないものとする。
- (2) 審査委員会の開催
- ア 開催日時（予定）
- 令和 3 年 11 月 24 日（水）
- イ 開催場所
- 参加資格の確認結果と合わせて通知するものとする。
- ウ 開催方法等
- (ア) 審査は、参加者から提出された企画提案書等及びプレゼンテーションに基づいて実施する。
- なお、プレゼンテーションの実施にあたっては、パソコン及びビデオの使用は認めるが、追加資料等を提出することは認めない。
- (イ) ビデオ・プレゼンテーション等の機材を使用する場合は事前に連絡することとし、この場合の機材は、参加者の持ち込みを原則とする。
- (ウ) プレゼンテーションの順番については、上記「3 企画コンペ手続等に関する事項 (5) 参加資格」の確認に掲げる書類の提出があった順とする。
- (エ) プレゼンテーションの時間は、1 者あたり 25 分（説明 15 分、質疑応答 10 分）と

する。ただし、都合により、1者あたりのプレゼンテーションの時間を変更する場合がある。

(3) 受託候補者の決定

ア 県は、企画審査委員会の審査結果に基づき、第1順位の受託候補者を決定する。

イ 審査結果は、各参加者に郵送等により通知する。

ウ 第1順位の委託候補者が契約を締結しないときは、次点の者と契約交渉を行う。

(4) 苦情申し立て

本手続における参加資格の確認、その他の手続きに関し、「政府調達に関する苦情の処理手続き（平成8年3月5日岩手県告示第215号）」により、岩手県政府調達苦情検討委員会（連絡先岩手県出納局 電話番号 019-629-5969）に対して苦情を申し立てることができる。

(5) 留意事項

受託候補者との委託契約締結にあつては、企画提案内容を直ちに契約内容とするものではなく、県と受託候補者が提案内容に沿って契約内容についての協議、調整を行った上で、双方が合意に至った場合に随意契約を締結するものとする。

5 契約に関する事項

(1) 契約書作成の要否

要

(2) 契約保証金

会計規則（平成4年岩手県規則第21号）に基づき判断する。

(3) 企画提案書等との関係

企画提案書等に記載された事項は、業務仕様書と合わせ、契約時の仕様書として扱うものとする。但し、本業務の目的達成のために修正すべき事項がある場合には、県と受託候補者との協議により契約締結段階において項目を追加、変更または削除を行うことがある。

(4) 契約結果の公表

県は、本契約について、契約締結の日から概ね15日以内に、関係事項を岩手県公式ホームページ上で公表する。

6 公正な企画コンペ実施の確保

(1) 参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

(2) 参加者は、企画コンペにあつては、競争を制限する目的でほかの参加者と参加意思及び提案内容について、いかなる相談も行ってはならず、独自に企画提案書等を作成しなければならない。

(3) 参加者は、受託候補者の選定前に、ほかの参加者に対して企画提案書を意図的に開示してはならない。

(4) 参加者が連合し、又は不穏な行動をなす等の場合において、企画コンペを公正に執行することができないと認められるときは、当該参加者を企画コンペに参加させず、又は企画

コンペの執行を延期し、若しくは取りやめることがある。

7 その他

(1) 提出書類の取扱い

- ア 参加者が県に提出した書類（以下「提出書類」という。）に含まれる著作物の著作権は、参加者に帰属するものとする。
- イ 提出書類は返却しないものとする。
- ウ 提出書類は公表しないものとする。
- エ 提案内容に含まれる特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている者を使用した結果生じた責任は、原則として参加者が負うものとする。

(2) 企画コンペ参加に要する経費について

企画コンペ参加に要する経費は、すべて参加者が負担するものとする。

(3) 企画コンペ参加にあたっての留意事項

- ア 参加資格確認申請書および添付書類に虚偽の記載をした者に対しては、一般委託契約に係る入札参加制限等措置基準に基づき、参加制限等の措置を行うことがある。
- イ 参加資格を満たしている者であっても、不正又は不誠実な行為があった場合、経営状況が著しく不健全であると認められる場合等にあつては、参加資格を認めないことがある。

企画コンペスケジュール（予定）

令和3年 11月5日（金）	企画コンペ実施要領等の公表
11月9日（火）正午まで	質問票の提出期限
11月11日（木）	質問に対する回答
11月15日（月）正午まで	参加資格確認申請書類提出期限
11月17日（水）	参加資格確認結果の通知
11月18日（木）正午まで	参加が認められなかった理由の説明請求の提出期限
11月19日（金）	参加が認められなかった理由の説明請求に対する回答
11月19日（金）正午まで	企画提案書等の提出期限
11月24日（水）予定	企画審査委員会での審査
～11月中	委託契約締結
令和4年 3月31日（木）	業務完了